

街角コース

◇駅前で国語や算数など学ぶ 会社員や経営者らが国語や理科、算数、社会などを子どもや大人に自由に教えるイベント「私立青空学校」が、東海市の名鉄太田川駅前のどんでん広場や市芸術劇場で開かれた。写真。学校とは違う場所で、形



式にこだわらない教育の機会をつくらうと、名古屋市中村区で仕事の場を提供している「プロコワ」が初めて開いた。ハチミツ作りや進路指導、炭酸泉足湯などユニークな内容の30の講座があり、小学生以上が受講した。プロコワの大崎祥平代表は「講座を通して多くの人とのつながりをつくってほしい」と話した。来春も開催する予定という。

◇金属の仕組み学ぶ 「形状記憶合金」の特性を学ぶ体験講座が9日、大府市のおおぶ文化交流の杜であった。

9日が「形状記憶合金の日」とされていることから、市内で合金を使った釣り具や医療器具の加工販売を手がける吉見製作所が開催。愛知教育大（刈谷市）の北村一浩教授（機械工学）が講師を務め、親子組が参加した。

形状記憶合金は通常の金属と異なり、形を覚えさせる熱処理を施すと、変形しても一定の温度以上で元の形に戻る。参加者は会社と大学などが共同開発した学習キットを製作。写真。電気を流して温めることで、合金がバネのように動く様子を観察した。

